

第1部会【市民協働部門】 会議概要録

【開催概要】

- 名称：平成28年度 第7回 東区自治協議会 第1部会
- 日時：平成28年10月14日（金）午前9時30分～12時15分
- 場所：東区役所 会議室A
- 出席者：五十嵐委員、長谷川委員、折笠委員、作左部委員、渡辺委員、金胎委員、大橋委員、佐藤委員
（事務局）地域課、総務課

【審議内容】

1 特色ある区づくり予算（区役所企画事業）について

事務局から下記について説明があり、意見交換を行いました。

- ①平成29年度特色ある区づくり予算の自治協議会委員からの提案について
- ②平成28年度特色ある区づくり予算の評価について
- ③平成29年度特色ある区づくり予算の実施案について

主な意見は、下記のとおりです。

- ・警察署の機能を周知するような内容を、フォーラムに盛り込んでほしい。
- ・工場夜景バスツアーについて、行政から民間に投げる時期に来ているのではないか。

2 地域防災推進事業について

(1) 地域防災推進事業第2回研修会について

第2回研修会に向けたアンケート調査および第2回研修会について、下記のとおり行うことにし、アンケート調査については、10月18日のコミ協連絡会で、各コミュニティ協議会の会長に依頼することにしました。

なお、オリエンテーションについては、アンケート調査の内容を充実させることにより、開催しないことにしました。

【アンケート調査】

目的：第1回研修会后、地域においてどのような変化があったかを振り返るとともに、第2回研修会で長岡市および中越市民防災安全士の方と意見交換したい内容を調査する。

内容：別紙「地域防災推進事業第2回研修会に向けたアンケート調査票」のとおり

【第2回研修会】

目的：災害に強いまちづくりを進めている長岡市の現状を学び、東区のまちづくりの参考にする。

内容：①長岡市および中越市民防災安全士の方による講演会
②意見交換会

日時：平成28年11月28日（月）・29日（火）・30日（水）のいずれか
（時間は長岡市と調整中）

会場：東区プラザホール

参加者：自治協議会委員、地域関係者（コミュニティ協議会会長、防災担当者、防災士）

(2) 今後実施したい事業について

避難所に無線を導入し、災害発生時の連絡体制のシミュレーションをしたい、という意見がありました。

3 平成29年度特色ある区づくり予算（区自治協議会提案事業）について

「地域防災推進事業」と「地域防災意識向上事業」と「災害発生時における連絡体制構築支援事業」について、まとめて1つの事業にすることにしました。

また、当該事業の中に、「『みんなで考えよう！自助の力』改訂版の発行」を盛り込み、改訂版の中に、「地震・津波浸水害・雪害など新潟市災害〇〇〇年史」も掲載することにしました。

その他、「『新潟東警察署』新設に伴う安心安全フォーラム推進事業」については、特色ある区づくり予算（区役所企画事業）に提案されており、折笠委員から取り下げの申し出がありました。

【次回開催日】

日時：平成28年11月9日（水）午前10時～

会場：東区役所会議室A

地域防災推進事業第2回研修会に向けたアンケート調査票

◆コミュニティ協議会名

◆第1回研修会の振り返り

1) 研修会後に地域で変化はありましたか？

- 1 あった 2 なかった 3 分からない

→あった場合はどのような変化がありましたか？

()

2) 研修会を通じて防災士への理解は深まりましたか？

- 1 深まった 2 深まらなかった 3 どちらとも言えない

3) 防災士に期待することはありますか？

- 1 ある 2 ない

→ある場合はどのようなことを期待しますか？

()

◆地域の現状

4) 地震・津波発生時の「一時避難場所」や「指定避難所」について、話し合いをしていますか？

- 1 している 2 していない

5) 地震・津波発生時の「避難方法」や「誘導方法」について、話し合いをしていますか？

- 1 している 2 していない

6) 地震・津波発生時の「自助」や「共助」について、話し合いをしていますか？

- 1 している 2 していない

7) 「防災」や「減災」のために、地域が力を入れて取り組んでいることは何ですか？

()

8) 「防災」や「減災」のために、地域が取り組むにあたっての問題点は何ですか？

()

◆第2回研修会に向けて

9) 研修会で長岡市および中越市民防災安全士の方からどのようなお話を聞きたいですか？

()

◆その他、ご意見等がありましたら記入してください。

()

第2部会【福祉・教育・文化部門】会議概要録

【開催概要】

- 名 称：平成 28 年度 第 7 回 東区自治協議会 第 2 部会
- 日 時：平成 28 年 10 月 17 日（月）午前 10 時～11 時 45 分
- 場 所：東区役所 会議室 A
- 出席者：吉田委員、本望委員、佐藤（恵）委員、安藤委員、山田（久）委員、
山田（フ）委員、井川委員
（事務局）地域課、総務課、健康福祉課

【審議内容】

1 特色ある区づくり予算（区役所企画事業）について

事務局から下記について説明があり、意見交換を行いました。

- ① 平成 28 年度特色ある区づくり予算の評価について
- ② 平成 29 年度特色ある区づくり予算の実施案について

主な意見は、下記のとおりです。

- ・区役所庁舎に区民が継続して集うような活用方法を考えてほしい。
- ・高齢者の見守り訪問は、単身や高齢者のみの世帯に限らず、高齢者がいる全世帯を対象に実施してほしい。
- ・高齢者に限らず、若い世代の独居や引きこもりの状況についても、地域と連携して把握に努めてほしい。

2 「東区まちの魅力発見事業」について

(1) 東区歴史浪漫めぐりツアー（第2回東区めぐりツアー）について

事務局から申込み状況について報告があり、当日の流れを確認しました。

(2) 第3回東区めぐりツアーについて

事務局から申込み状況について報告があり、第2部会委員の出欠および役割分担について確認しました。

(3) 今後実施したい事業について

今後実施したい事業案がある委員は、10月20日（木）の提案事業検討部会までに事務局に報告することにしました。

3 平成29年度 特色ある区づくり予算（区自治協議会提案事業）について

委員より提案された事業について、担当分野の事業内容を中心に意見交換をしました。「『見つけた東区まちの宝箱』改訂版の発行」については、変更箇所が少なく早急に改訂する必要はないので、引き続き参考資料として活用すべきであるという意見でまとめ、第2部会としては福祉分野に重点を置いて事業を進めていくことにしました。

また、福祉分野の提案事業（「高齢者のつどい」、「事業を振り返り、改善に向け検討する」、「地域の繋がり」、「温かな東区共生社会の創出」）については1つにまとめて実施することとし、まとめ方については提案者で協議し、提案事業検討部会に諮ることにしました。

【次回開催日】

日時：平成28年11月15日（火）午前10時～

会場：東区役所 会議室C

第3部会【産業・環境部門】 会議概要録

【開催概要】

- 名 称：平成28年度 第7回 東区自治協議会 第3部会
- 日 時：平成28年10月13日（木）午前10時～午後0時30分
- 場 所：東区役所 会議室 A
- 出席者：西方委員、國兼委員、宮嶋委員、小林委員、早福委員、井上委員、水嶋委員
（事務局）地域課、区民生活課、総務課
株式会社グリーンシグマ（審議内容2(1)のみ）

【審議内容】

1. 特色ある区づくり予算（区役所企画事業）について

事務局から下記について説明があり、意見交換を行いました。

- ①平成29年度特色ある区づくり予算の自治協議会委員からの提案について
- ②平成28年度特色ある区づくり予算の評価について
- ③平成29年度特色ある区づくり予算の実施案について

主な意見は、下記のとおりです。

○（仮称）美しい東区まちづくり事業について

- ・通船川・栗ノ木川下流沿川まちづくりの会との連携も検討してはどうか。
- ・地域住民に身近な環境整備も検討してはどうか。

（本所排水路の環境整備、高速道路やバイパス、歩道の雑草処理など）

○東区ものづくりプロジェクト

- ・東区スペシャルサイトのホームページ再構築の際には、同一企業の情報を集約した方がより見やすくなるのではないか。

2. 「東区の公共交通に関する実態調査」について

(1) 調査状況の報告

株式会社グリーンシグマから、調査内容の中間報告の説明がありました。

(2) 今後実施したい事業について

上記の中間報告も踏まえて検討した結果、追加調査を行うことができないか、という意見がありました。詳細は別紙のとおりです。

3. 平成29年度特色ある区づくり予算（区自治協議会提案事業）について

第3部会の担当事業について各自で検討した上で、事務局へ提出することとしました。現時点で出された案は以下のとおりです。今後第3部会で検討します。

- 東区検定の実施
- 鉄工技術など中小企業へスポットをあてる事業
- パワースポット巡りルートの開発
- 本所排水路を知る・活かす
- 東区の公共交通の研究（平成28年度調査の発展）
- 新潟港将来構想に向けた、山の下・船江・下山地域の街の活性化の検討
- 平成25年度に新潟県立大学が行った「東区役所周辺地域活性化」についての調査研究結果について、進捗状況のチェック及び今後の課題の検討

4. 東区バス社会実験「紫竹・江南ルート」について

事務局から、9月の利用実績（30日間で利用者数243人、収支率は約7%）及びこれまでの広報活動について報告がありました。

【次回開催日】

日時：平成28年11月10日（木）午前10時15分～

会場：石山南まちづくりセンター ホール2

平成 28 年度東区自治協議会提案事業 今後実施したい事業について
(第3部会)

◎「東区の公共交通に関する実態調査」の追加調査の実施

本年度は、区内の公共交通（区バス含む）の現状を調査・データ分析を行い、区全体の生活交通の課題整理を行ってきています。

中間結果から見た場合、路線バスや区バスを直接的に改善するための方策の検討に加えて、それ以外のより身近な生活交通についても併せて研究・検討を進める必要があると考えられます。

したがって、本年度の追加調査を、「路線バスや区バス以外の生活交通の研究」として、自家用車以外のより身近な交通機関の分類整理、必要に応じて勉強会（職員や運営団体による講話、現地視察など）を実施したい。

○委託料等 約 40 万円（資料整理、現地調査費 等）

以上